

診る

子ども診療所



- 子ども診療所にはさまざまな「診る」があります。発熱などかかりつけ医としての「一般外来」、心機能の異常や、不登校や発達障害など心や体の相談に対応する「専門外来」、赤ちゃんの1ヶ月健診から入学前健診まで幅広く対応する「健康外来」。そこを貫くのは、医師・看護師・助産師など多職種で、子どもと家族の健康と生活を守るという眼差しです。
- 奥野理奈所長は話します。「日々の診療で大切にしているのは、受診して良かったと思ってもらえること。心配な症状や、気になることを相談したいと来院される患者さんに、それが少しでも解消され、安心感を持って帰ってもらいたいなと思います。実際に診察室にいるのは数分ですが、子どもも付き添いの大人も笑顔で診察室を出でもらいたい」

守る

立川相互病院産婦人科



- 2004年に立川相互病院産婦人科スタッフが中心となり、望まない妊娠や性感染症など10代の性について考えていくことからティーンズセクシャルヘルスプロジェクト (TSHP) を始めました。今では、10代の性の健康を守るために、幼少期からの性教育や親世代への性教育も必要であると考え、あらゆる世代への性の健康教育に取り組んでいます。
- 幼児～小学1年生、小学2～4年生、小学5～6年生向けの講座「誕生のひみつ」も実施しています。ネットなどでさまざまな情報に触れる前の先入観の少ない時期に、科学的な事実を子どもたちに伝えたい。自分の身体への肯定的な眼差しが、自分も周りの人を大切にする第一歩であり、幸せに生きていくために必要な土台の一つと考えています。

未来をとも生きる × 健生会

健康のいづみ

社会医療法人社団健生会・広報紙

〒190-0022 東京都立川市錦町1-23-25 発行●広報委員会
電話 (042)523-2375 FAX (042)528-2860URL:https://www.t-kenseikai.jp/
E-mail:izumi@t-kenseikai.jp

2026

今年、子ども診療所は開設から30年を迎えます。健生会が地域の子どもたちの健康と生活をどう支えてきたのか、そしていま子どもたちを取り巻く環境をどう捉え、子どもたちの未来を守り・見つめるのか、紹介します。

支える

病児保育室



- 「病児保育室ぱおぱお」は診療所に併設された保育室です。病気で登園・登校できないお子さんをお預かりしています。経験豊富な保育士が「子どもたちが安心して過ごせる環境」を整え受け入れています。

親子イベント



- 「姿勢を意識することで、腰が楽になりますよ」、お母さんたちがリラックスした様子で、理学療法士から抱っこひもの正しい付け方を聞いています。「一人ぼっちのお母さんをなくしていこう」を合言葉に、子ども診療所で行われる親子イベント「ストレッチ＆産後の体のケア・育児相談」です。
- 「頑張っているお母さんの気持ちを少しでも軽くできて、そして近い月齢の親子が交流できる場になれば」と助産師の塚本久美子さん。受診や健診でなく、医療機関に足を運んでさまざまな職種の医療スタッフに気軽に悩みを聞いてもらえる、と参加者から好評です。地域に開かれた診療所をめざします。

相互歯科 園田真里 歯科医師

昨年多くの皆さまに支えられ、相互歯科は地域の健康を守る活動を続けることができました。予防や治療だけでなく、「通いやすい」「相談しやすい」歯科であることを大切に、訪問歯療や障がい者歯科、小児歯科など、それぞれのライフスタイルに寄り添った診療を進めてまいりました。本年も、「地域とともに歩む医療」を合言葉に、立川相互病院や各診療所と連携しながら、皆さまのお口の健康を通じて生活を支える存在でありたいと思います。

**院長・所長に
今年の抱負
聞きました！**

今年の抱負を聞きました！

八王子共立診療所 奥野開斗 医師

八王子共立診療所は地域の皆さまに支えられ創立75年目を迎えました。引き続き、無差別・平等の医療と福祉の実現を掲げ、安心して住み続けられるまちづくりに貢献します。子どもから、働く世代、お年寄りまで家族まるごとかかる「ファミリークリニック」を目指して、スタッフ一同ますます努力いたします。

**新年明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひいたします**

国分寺ひかり診療所 小泉 豪 医師

新年にあたり、地域医療のさらなる発展に向けて気持ちを新たにしております。研修診療所として医師の育成に注力し、予防から終末期まで幅広い健康課題に対応します。PFA'S(ピーファス)をはじめ地域の問題に取り組み、病院と協力し円滑な切れ目のない連携を進めてまいります。

けんせい歯科 吉井詠智 歯科医師

共立ビル内という特性から顔が見える関係性が構築され、医科・歯科・介護連携がよりやすく職員はじめ患者さんにとってもともと良い環境が揃っていると考えています。患者さんを相互に紹介している関係です。医科受診のついでに歯科でお困の方、飲み込みに不安のある方など気軽に4階に相談にいらしてください。

多摩みなみクリニック 田村英俊 医師

6月から所長となり半年が経過し、患者さんや地域のことがわかつてきたところです。医師体制については非常勤の先生方にお手伝いしてもらいつつですが、お隣の日本医大永山医療センターの先生にも来ていただくようになりました。急性期病院と連携しつつ安全・安心の医療が提供できるように頑張りたいと思います。

谷保駅前相互診療所 木戸直樹 医師

地域の健康を支える窓口として、患者さん一人ひとりの背景に寄り添い、丁寧で切れ目ない医療を実践します。スタッフ全員が学習を継続し、知識や経験を共有して、より質の高いプライマリケアを提供できるよう、成長する谷保駅前相互診療所を目指します。

大南ファミリークリニック 宮地秀彰 医師

まず診る、なんとかする。若い医師をはじめ、いっしょに働いて楽しい診療所。患者さん、友の会の皆さんとつくる地域の健康資源の診療所。人権とケア、安心して住み続けられるまちづくりを進めましょう。戦争準備、分断ではなく、一人ひとりつながり、さらにひろげていきましょう。

すながわ相互診療所 小泉博史 医師

すながわ相互診療所は今年6月開設25周年を迎えます。透析導入患者の高齢化、長期透析に伴う諸合併症の重篤化、介護体制の弱体化による在宅での通院透析医療の困難さの増大など透析医療の現場は困難性を増し、軍拵に伴う医療崩壊の進行など先の見えない年になります。しかし、米軍基地の拡張を阻止し撤去された刈川の伝統を引き継ぎ、仲代達也の標語「赤秋（老いてもなお真っ赤に燃えて生ける）を胸に刻んで頑張るつもりです。

立川相互ふれあいクリニック 藤井幹雄 医師

ふれあいクリニックは、患者さんが「ここに来てよかった」、職員が「ここで働いていたかった」と思える場所であります。そのため、「正直・親切・愉快（明るく）に」をモットーに、自分が元気に、そして周りの家族、職員、そして患者さんに優しく接していくようにしたいと思います。

日野台診療所 寺師聖吾 医師

日野台診療所は、地域の皆さんにもっと身近に感じてもらえる場を目指します。他の医療機関の方々にも診療所のことを知らうために、積極的に発信を行っていきたいと思います。友の会の皆さんとも交流を深めながら、皆で診療所を盛り上げていきたいと思います。

羽村相互診療所 小林重雄 医師

まずは診療所の医療活動と経営活動を、コロナ以前のレベルに復活させたいですね。昨年からのインフルエンザの猛威を乗り越えて、高齢者の在宅医療も大きな課題です。個人的には医師生活48年目となり、そろそろ世代交代の準備をしています。

府中診療所 青木由貴子 医師

府中診療所の所長として、2年目となる2026年は、地域にさらに根ざした医療を目指します。患者さん一人ひとりに寄り添い、安心と信頼を積み重ねていきます。スタッフと共に成長し、温かく質の高い診療所づくりに努めています。

立川相互病院 高橋雅哉 医師

2026 医療は気迫。
①常勤・非常勤・委託・派遣800人職員の生活を守る。
②選択せず集中せず、疾患・患者を選ばない。できることは何でもやる。できないことも何とかする。
③多摩の進行がんを減らす。行政、医療機関で力を合わせ、すべての人にがん検診。
④健全・公平・厳格な病院運営。職員の研鑽を応援。

立川相互病院付属立川駅前レディースクリニック 張曉慧 医師

2025年4月から駅前レディースクリニックを引き継いで診療しています。クリニックに来院される患者さんは年齢層も主訴も多様でした。なるべく待ち時間を少ないように工夫を重ねてまいりました。今後スタッフ一同さらにより効率よくより多く、患者さんの立場や病状を理解し、患者さんの納得がいくような医療を提供し、努力していきたいと思っています。

立川相互錦町クリニック 草島健二 医師

ふれあい相互病院の病床移転後に2025年3月に名前が変わり誕生しました。診療科目は、外来血液透析（40床）、泌尿器科と精神科外来、放射線科MR、骨密度検査などを行っています。そして地域の在宅療養を医療・介護（にしき訪問看護、菜の花ケアマネ事業所）連携を密にして、400人を超える在宅療養を24時間体制で支えています。皆さまの思いに寄り添うケアを目指します。

立川相互病院付属子ども診療所 奥野理奈 医師

2026年も子どもたちの健やかな成長発達を支えられる診療所として、スタッフ一同頑張っていきたいと思います。少子化が止まりませんが、子どもを産み育てたくなるような街づくり社会づくりが進むよう、地域の皆さんとも力を合わせながら取り組んでまいります。

ながふさ共立診療所 松田文子 医師

ながふさは診察室が1つだけの、健生会の中ではおそらく一番小さな診療所です。2ヶ月のワクチンデビューカラ90代のお年寄りまで、祖父母が孫と一緒に受診できる地域医療を目指しています。また在宅往診も件数を増やすこと、効率的な診察の流れや人員配置を考えていけたらと思います。友の会の協力も心強いので一緒に頑張っていきたいと思います。

あきしま相互病院 山田正和 医師

①3月までは、年度方針に従い、その実行実現に全力を尽くす。6割できれば良しとする。
②4月以降は、流れに身を任せ、時に抵抗する。5割の成果で満足できる心の余裕を持ちたいものである。

子ども診療所スタッフが語る！

子どもを取り巻く現状と、私たちの役割

—医療現場から、子どもを取り巻く環境がどう見えていますか？



奥野理奈 所長

奥野 今、情報量が多い社会の中で、大人も子どもも振り回されていると思います。子どもたちは小学校から英語が始まりタブレット学習もあり、塾や習い事にも行きゲームもしたい。時間に追われ睡眠時間が削られ、全部をこなそうするとストレスが強く、結果、不登校やメンタル不調での受診が増えています。

長久保 今、日本では7人に1人の子どもが貧困状態にあると言われています。外見からは困窮がわかりにくく、かつ自らが助けを求めるよりも言い出しがいい社会と感じます。診療所での何気ない会話や素振りから、SOSを察知しようという職員の強い思いがあります。

—その中で、健生会や子ども診療所に求められている役割をどう感じていますか？

奥野 大切にしているのは、日々頑張っている子育てをまずは肯定してねぎらうこと。さまざまな問題を抱えていて対応に戸惑ってしまう親子にも出会います。そういうケースほど困っているのだと捉えてこだわりを持って関わっていきます。

奥野 経済的な問題や保護者の精神疾患などを抱

える家庭に、他機関と連携しながら継続的に関わることが私たちの強みです。大変なことも多いですが、虐待の予防にもつながります。行政も妊娠中からの支援を強めており、心配な妊婦さんが立川相互病院へ紹介されてくることも多くあります。生まれた後は子ども診療所が親子つながり、必要に応じて市の保健師、保育園・学校、子ども家庭支援センター、児童相談所とも協働しています。

長久保 今、小児科は「コンビニ受診」と呼ばれ、365日・夜8時まで診療するような診療所が好まれる傾向があります。子ども診療所はそういう体制は整えられないけれど、飛び込みの患者さんも可能な限り受け入れ、専門外来を行い、多くの小児診療所ではできない採血やレントゲン、エコーなどの検査も迅速に行える強みがあります。

健生会は地域のすべての世代を、人権を大切にした医療や介護で支えていこうとしています。健生会の中で、唯一子どもに特化した診療所としてその役割は歴史的にも大きいと感じています。

—医師・看護師だけでなく、助産師・保育士・心理士など多職種体制をとっています。

奥野 子どもや家庭の抱える困難を、一緒に抱えながら家族丸ごと支援していくことは、医師だけでは困難です。待合室での親子の様子を看護師や事務が教えてくれたり、子どもの気持ちを心理士が代わりに聞いてくれたり、お母さんの育児の悩みを助産師が聞いてくれています。また、発達障害があり他院では暴れて診察を受けられなかった

子ども診療所とともに、未来への期待

1997年に子ども診療所が開設され、総合病院とは異なり、患者さんが直接診察し固定した職員で患者さんの背景まで理解した丁寧な治療ができます。その後、病院の機能をそのまま利用できるようになります。その後、数は減っています。現在、患者さんの

立川市の乳幼児医療費無料化に貢献しました。また立川市の依頼により、立川市がおばお病院保育室を開設することができました。これまでの依頼により、立川市は複雑になり二つ以上の患者さんに接するようになりました。

が、お子さんの環境が多様化し、治療の複雑化とともに、支援や行政との連携が求められています。これは立川市が、お子さんたちの多様化に対応するため、民医連の医療機関として、医療機関と連携していきます。これは立川市が、お子さんたちの多様化に対応するため、民医連の医療機関として、医療機関と連携していきます。



人々とともに、関係として、会をよくする運動にも参加することができる時代になりました。



人々とともに、関係として、会をよくする運動にも参加することができる時代になりました。

健生会の小児科診療の歴史

1953年 立川診療所で赤ちゃんコンクール

1970年 立川第一相互病院で小児科開設…①

1982年 立川相互病院新病棟で小児科病床

6床→21床に増加

1983年 立川相互病院小児科が24時間救急体制に

1986年 立川相互病院第1回赤ちゃん同窓会…②

1997年 立川相互病院付属子ども診療所を開設

1998年 乳幼児医療費助成制度拡充のための実行委員会結成

2003年 立川市の乳幼児医療費助成制度採択(翌年春から実施)

2006年 現在の所在地にリニューアルオープン

2010年 子ども診療所「大切なのちと体のはなしー親子で学ぶ」開催

2011年 立川相互病院がユニセフの「赤ちゃんにやさしい病院」に認定…③

2014年 医療機関併設型病児保育室「ぱおぱお」を開設(立川市からの委託事業)

2019年 子ども診療所 訪問診療を開始

立川第一相互病院小児科病室でのクリスマス(1976年)



第54回赤ちゃん同窓会(2009年)



①～③は「健康のいづみ」より

子を、相互歯科が上手に対応してくれたり、困難家庭の訪問看護をお願いしたり、健生会の他事業所とも連携しています。

小原 多職種が関わることで、それぞれの専門分野から子どもを照らすことができる。だから影の部分を少なくすることができます。

長久保 子ども診療所の近くに立川市の子ども家庭センターがあり、2026年度には子ども家庭部、保育課もそこに移転してきます。「地域連携」を広げていくための絶好のチャンスになると思います。

—子ども診療所の「これから(未来)」への思いを聞かせてください。

小原 地域にもっと子ども診療所のことを知ってもらいたいと思います。子どもに関わる方々と顔の見える連携をとり、地域全体で育児のサポートをする。子どもに関わる施設はどこもそれぞれに頑張っています。そこが強く手を結ぶことで、さらに一歩進んだ新しい取り組みが生まれると思っています。

長久保 子どもたちの居場所づくりに力を入れていきたいですね。「ふれあいcafé アンダンテ」の夏祭りイベントにもたくさんの子どもたちが集まっています。

奥野 どの子も健やかに大人になってほしい、その親子にとっての正解と一緒に見つけていきたい。初めての子育てはとくに、わからないことだらけで大変ですが、お母さんお父さんも子どもと共に成長する姿をたくさん見てきています。悩んだときは気軽に小児科に相談してほしいと思います。

発達障害・不登校を診療している「心と体の相談外来」は多摩全域から患者さんが来られ混み合っていますが、お困りの患者さんをなるべくお受けできるように診療体制の強化を目指しています。



長久保清人 事務長

新年明けましておめでとうございます。昨年は、戦後80年、被爆80年の節目を迎える中、世代間の分断や差別、排外主義を公然と主張する政治勢力が台頭し、国是の非核3原則の見直しへの言及、GDP比2%を超える軍事費拡大、国際緊張を煽る政権の誕生など、私たちの願いと逆行する政治が行われようとしています。あらためて、平和と人権が尊重され、日本に暮らすすべての人びとが安心して暮らせる社会の実現に向けて、無差別・平等の理念

をもつ私たちの組織が果たす役割が光を放つ時代になつていると感じます。

全国の医療・介護事業所にとって、今年の干支は午であります。10年後の未

来が明るく見通せるような内容を策定できればと思っており

ます。日本夏季にかけて日本の気温が過去30年間平均を大きく上

ります。日本に暮らす高齢化の時代を迎えました。さらなる高齢化の時代を迎えました。さらなる

うぞよろしくお願いいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年明けましておめでとうございます。昨年は、戦後80年、被爆80年の節目を迎える中、世代間の分断や差別、排外主義を公然と主張する政治勢力が台頭し、国是の非核3原則の見直しへの言及、GDP比2%を超える軍事費拡大、国際緊張を煽る政権

をもつ私たちの組織が果たす役割が光を放つ時代になつていると感じます。

全国の医療・介護事業所にとって、今年の干支は午であります。10年後の未

来が明るく見通せるような内容を策定できればと思っており

ます。日本夏季にかけて日本の気温が過去30年間平均を大きく上

ります。日本に暮らす高齢化の時代を迎えました。さらなる

うぞよろしくお願いいたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



社会医療法人社団健生会

理事長 山田 秀樹



手を携え、声を上げることの大切さをあらためて感じた一年となりました。当法人は、昨年2月、ふれあい相互病院をあきしま相互病院へと統合・増床し、199床の回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟を開設するとともに、在宅医療を支える拠点として、総合センターも併設する体制ができました。また4月には立川駅前レディースクリニックを開設し、若い患者さんたちが気軽に利用するクリニックとなつてきました。今後、

企画・三多摩健康友の会や八王子・たま健康友の会の皆様と手を携えて、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでまいります。

また共同組織強化月間では、新たに約2千名の会員を迎えることができました。健生会グループは、三多摩健康企画・地域保健会は、八王子・たま健康友の会や八王子・たま健康友の会の皆様と手を携えて、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでまいります。

この前新聞で見た、雪景色の飛騨高山。ライトアップされた合掌づくりを撮影したいですねえ。(立川市T・Wさん)

愛知県岡崎市です。子どもたちが、はまっているYouTuberの東海オンエアというグループが、拠点としている場所です。

聖地巡礼して、撮影現場に遭遇しないかと、期待もしています。(日野市K・Sさん)

再び行きたいのは、ベトナムです。ベトナムの国土はほとんどが石灰岩、その石灰岩が削られ美しい風景を…。写真は北部のタムコックの渓谷。「陸のハロン湾」といわれています。小舟で観光しました。(日野市S・Yさん)

そろそろ、昭和記念公園に行こうかな?と思っています。「立川相互病院の目と鼻の先だしすぐ行けるじゃない」と言われそうですが、見えないバリヤーがあるのです。2023年、母が相互病院のICUに入院していました頃、公園で予約した面会時間まで過ごしていました。ベンチに座り、桜が蕾から満開、吹雪のように枝から旅立つまで眺めました。母が他界し「行きたい」と思ながらもなかなか向かえません。今年こそ、広い公園で花見をしたいな。(川越市K・Mさん)

今、北条早雲を題材にした「新九郎、奔る!」という漫画を読んでいます。その舞台である小田原城に行ってみたい。(羽村市Y・Sさん)

宿泊料が高くなつて最近すっかり行けないのだけれど、温泉に行きたい。まず宝くじを当ててからかしらね。一杯飲んで、美味しいものを食べて、温泉に入ってリフレッシュ!(立川市M・Sさん)

今年は秋田県の男鹿半島で毎年開催されている男鹿フェスに行きたいです。大曲の花火や、竿灯まつりもあり秋田の夏は熱いです!冬は熊が怖くて行けません…。(八王子市S・Sさん)

新春

クロスワードパズル



新春 読者の声

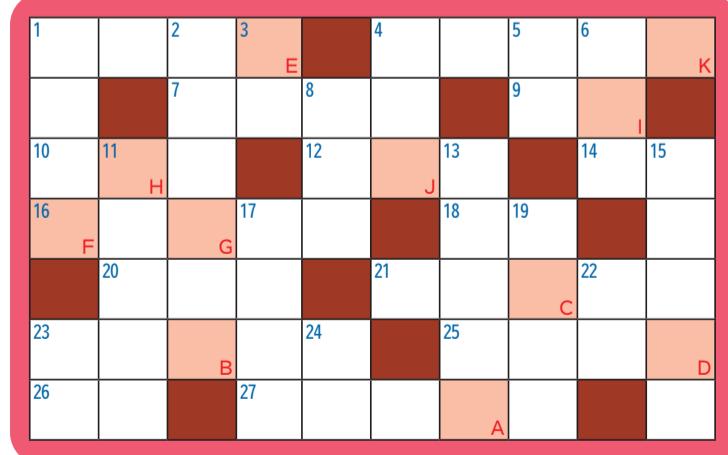


今年、行ってみたい場所!

A	B	C	D

E	F	G	H

I	J	K



クロスワードを解いて、A～Kまでの文字を順番に並べましょう。解答は、はがきまたはメールに住所・氏名・連絡先・答えと「待ちどおしいこと」または『健康のいづみ』の感想を書き、下記へお送りください。正解者の中から抽選で10人に図書券を進呈します。

【応募先】

〒190-0022 立川市錦町1-23-25
社会医療法人社団健生会『健康のいづみ』クロスワード係
izumi@t-kenseikai.jp

【締切】2026年1月31日の消印まで有効



総合病院 立川相互病院

受付時間：午前8:30～11:00/午後12:30～15:30 (土曜8:30～11:00)
 〒190-8578 立川市緑町4-1 総合受付 TEL 0570-052585 (ナビタイヤル)
 (電話予約) 平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00
 救急指定病院/産婦人科、眼科は予約優先です。

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
産婦人科	*坂本 *妊娠健診、**遺伝 カウンセリング(予) 池田哲	古明地 黒田	*池田哲 長坂 菅原	*菅原 佐藤 黒田 坂本		*古明地 池田哲 池田麗 **佐藤	エコー外来 (輪番・予)	*池田麗 佐藤①③⑤ 長坂②④古明地	産後検診 (輪番・予)	輪番			
眼科	大久保 横佐古	大久保 横佐古		大久保 矢野	大久保 横佐古	大久保 矢野	大久保 横佐古	大久保 横佐古	月2回 (不定期)★	月2回 (不定期) ★			
紹介外来	循環器内科 (予)		循環器内科(予) 消化器内科(予) 糖・代謝内科(予) 形成外科(予)	総合診療科 (予)	循環器内科(予) 消化器内科(予)	循環器内科(予) 消化器内科(予)		腎臓内科(予) 循環器内科(予) 消化器内科(予)	★詳しい日程は、外来にお問い合わせください。 ※紹介外来は原則、紹介状のある方の外来となります (完全予約制)。				
脳神経外科	安部(予)		佐々木(予)					安部(予)					

あきしま相互病院

医療療養型病院199床(療養病棟、回復期リハビリ病棟、地域包括ケア病棟)、訪問診療
 〒196-0035 昭島市もくせいの杜2-2-1
 TEL 042-500-2077 FAX 042-500-2078
 ※ショートステイ、長期の入院に応じます。ご相談下さい。
 一般外来は行っていません。
 ※往診(訪問診療)を受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

立川相互錦町クリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30

※泌尿器科のみ午前の受付時間は8:30～10:30となります。

〒190-0022 立川市錦町1-16-15 TEL 042-512-8720

(電話予約) 平日9:00～17:00/土曜9:00～12:00

		月		火		水		木		金		土	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
精神科	永井	永井				永井 小林義	永井	永井	永井	永井	永井		輪番
泌尿器科	李					李		森川	森川	李		一ノ瀬	
透析室	○		○			○		○	○	○	○	○	○
訪問診療	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※泌尿器科は予約優先です。精神科は完全予約制です。

立川相互ふれあいクリニック

受付時間：午前8:30～11:00/午後13:00～15:30/夜間16:30～19:00 診察開始時間：午前9:00～/午後13:30～/夜間17:00～

(予約センター) 月～金8:30～17:00/土8:30～12:00

〒190-0022 立川市錦町1-23-4 TEL 042-524-1371 夜間外来ではできない検査もあります。内科専門外来、健康管理センターは予約制です。

※ふれあいクリニック健康管理センターは、
予約が必要です。

			月		火			水		木			金		土	
			午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	午後	夜間	午前	午後	午前	
2階 内科	初 診 般	中西里 阿部巧 長岡 代診	原田 中村桃②④	平野史 内田 堀越	水谷 野口 森	塚田 芹澤 藤井 矢野	島田 南條 矢野②④ 豊原	藤井 高 永倉 堀江②④⑤	浜埜 清水 青木綾 太田	森	佐野 田川 水谷	原田 佐野	平野①②④⑤ 深見①③⑤ 日野①③⑤ 下園②④ 奥泉②④ 青柳②④ 津村③ 阿部③			
			(内)藤井 (呼)土屋 (腎)小川垂 (消)中西	(呼)草島 (リウ)片岡 (神)横山	(呼)阿部 (呼)山田秀 (呼)草島 (呼)唐沢 (腎)小泉博②④ (リウ)横山	(呼)草島 (消)吉本 (消)野澤 (腎)小泉博 (腎)鈴木①③ (腎)大石②④⑤	(呼)阿部 (腎)小泉博②④ (腎)鈴木①③ (腎)大石②④⑤	(内)豊原 (内)島田 (呼)土屋 (呼)石井 (消)中谷溪	(内)山田正 (内)安川 (内)小泉豪①③ (内)芹澤 (呼)草島 (呼)阿部 (消)橋本	(内)安川 (呼)土屋 (呼)矢野②④ (呼)草島 (呼)阿部 (消)橋本	(呼)輪番 (呼)阿部 (呼)土屋 (消)橋本③	(内)大谷①③ (呼)下浦 (呼)矢野②④ (腎)久保田 (神)志知②④ (土建塵肺)牛尾①③	(内)大谷①③ (呼)下浦 (呼)久保田 (神)志知②④ (土建塵肺)牛尾①③	(呼)矢野②④ (呼)糸② (呼)丹内③		
	予 約	(糖・代)長町 (糖・代)井上	(糖・代)山崎英 (糖・代)寺師 (糖・代)宮城 (糖・代)清水 (糖・代)井上	(糖・代)山崎英 (糖・代)寺師 (糖・代)宮城 (糖・代)清水 (糖・代)井上	(循)井上 (循)稻葉		(循)田村①③ (循)新藤 (循)上川 (糖・代)樺山⑤除く (リハ)山田智①③⑤ (糖・代)澁谷 (糖・代)井上	(循)田村①③ (循)新藤 (循)上川 (糖・代)樺山⑤除く (リハ)山田智①③⑤ (糖・代)澁谷 (糖・代)井上	(循)大塚 (循)松本 (循)角南 (糖・代)阿部太 (糖・代)杉田②④	(循)大塚 (循)松本 (循)角南 (糖・代)阿部太 (糖・代)杉田②④	(糖・代)樺山 (糖・代)宮城 (糖・代)青木 (糖・代)山崎英 (糖・代)井上	(糖・代)宮城①③ (糖・代)樺山②④ (糖・代)寺師 (糖・代)山崎英 (糖・代)井上	(糖・代)宮城①③ (糖・代)樺山②④ (糖・代)寺師 (糖・代)山崎英 (糖・代)井上			
3階 内科	予 約	高橋	小山	難聴外来(予)	泥谷		倉持	難聴外来(予)	古賀		輪番					
4階 外科	一 般	戸田匠	戸田匠(予)	若田 中島		高橋雅		蜂須賀 小林裕	高橋雅(予) ※夜間外科は2階	中本 中島 松本						
皮膚科	受付終了時間 月～土：午前10時30分	尾立 安田	廣瀬 熊川	尾立 廣瀬		安田 廣瀬		澤田 医師交替	尾立 安田	尾立 安田		尾立①②③④ 廣瀬①③⑤ 安田②④⑤				
整形外科	受付終了時間 月～土：午前10時30分	白川 河野 天野	向山 小野 田中康	向山		河原①③⑤ 浅井②④ 伊佐治 星		黒木 山崎 中田		日野出 足田 増田		伊佐治 山田陸				
5階 訪問診療	健康管理センター(予約制)	安田行(予)	石戸(予)		石戸(予)		石戸(予)	矢野	藤井							

健 康 の い ずみ

昭島相互診療所

診療科目：内科 受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:00
〒196-0031 昭島市福島町908-17
TEL 042-545-2712 FAX 042-545-8825

月	火	水	木	金	土
午前	安西 渡辺	大山 大坂 蜂須賀	大山 安西 山田(予)①③ 田村(予)②④ PFAS外来	宮城①③ 青柳②④ 安西	大山①③④ 安西 田村①③ PFAS外来
午後			(糖・予)山崎	ワクチン外来	

大南ファミリークリニック

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～12:00/午後(予約)14:00～16:00/
夜間(木)17:00～19:00
〒208-0013 武藏村山市大南2-1-8
TEL 042-590-0373 FAX 042-590-5700

月	火	水	木	金	土
午前	宮地(内・小児) 金子(内)	青柳(代謝) 奥野(内)	宮地(内・小児) 宮本(内)	南條(内) 小林(内) エコー検査	赤間(内) 堀江(内)
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
午後			宮地②④ (小児ワクチン外来・予)		
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
夜間				小林誠(内)②④	

国分寺ひかり診療所

診療科目：内科
受付時間：午前8:45～11:30/午後 往診
〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 TEL 042-573-4011 FAX 042-573-4039

月	火	水	木	金	土
午前	小泉 宮本	吉本 宮本 栄養相談③ エコー検査②	宮本②④ 田中	松本 荻原	古谷 宮本②④
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療

※特定健診、各種予防接種のご予約のお電話をお待ちしております。

羽村相互診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:30～12:00/夜間17:00～20:00
〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 TEL 042-554-5420 FAX 042-555-3151

月	火	水	木	金	土
午前	武井①④ 豊原③ 小林(予)③ 井上(予)①④	江夏 渡邊 樺山(糖・予)②	江夏 木嶋 武井	井上 江夏	菅原 佐々木① 岸本② 大塚③④ 春木伸(循)④⑤
午後		飯塚(物忘れ・予) ①③	小林(予)		村上 (糖・内泌・内)
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

日野台診療所

診療科目：内科・小児科
受付時間：午前8:45～11:30/午後13:45～16:00
〒191-0003 日野市日野台4-26-16 TEL 042-581-6175 FAX 042-581-4070

月	火	水	木	金	土
午前	寺師	富地 安田	寺師	寺師 宮地②④	安田
午後		小児ワクチン (予)①③		赤羽	
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

府中診療所

診療科目：内科・循環器科・代謝科・整形外科
受付時間：午前8:40～12:00/午後13:30～16:00
〒183-0055 府中市府中町1-13-3 TEL 042-365-0321 FAX 042-365-0323

月	火	水	木	金	土
午前	岩本①③④	児嶋(整形) 桂	青木	青木②③④⑤ 岩本②③④⑤	中野②④⑤ 矢野③
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
午後	休診	山口	竹田 木住野①③	休診	中野②④⑤ 矢野③
	訪問診療	訪問診療②④	訪問診療	訪問診療	

※2025年11月より、火曜日午後の梶尾医師がしばらくの間お休みとなります。

谷保駅前相互診療所

診療科目：内科
受付時間：午前8:45～12:00/午後 往診
〒186-0003 国立市富士見台1-17-36 TEL 042-576-3896 FAX 042-571-6657

月	火	水	木	金	土
午前	輪番 鎌尾①③ ～10:00	赤間 矢野	小松 関谷	木戸 鎌尾	木戸② 滝沢②④ 矢野③ 輪番⑤
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療

すながわ相互診療所

透析診療(予約制)：昼間透析 月～土/準夜透析 月・水・金
〒190-0002 立川市幸町5-9-2 TEL 042-538-1502 FAX 042-534-0372

八王子共立診療所

診療科目：内科・呼吸器内科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:45～12:00/午後14:00～16:30
〒192-0082 八王子市東町2-3八王子共立ビル1階
TEL 042-639-7621 FAX 042-643-1115

月	火	水	木	金	土
午前	奥野(内) 伊藤(内・糖) 野口(内)	飯塚(物忘れ・予) ①③ 小松(内) 石川(内)	奥野(内) 関野(内) 野口(内) ①③⑤	杉山(内) 中西(内) 唐沢(内・呼) ～11:00	杉山(内) 奥野(内) 野口(内) 石川(内) 河野(整外)①③
午後	伊藤(内・糖) 栄養指導(予)		奥野(内)	角南(糖・予)	
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療

ながふさ共立診療所

診療科目：内科・小児科・麻酔科・糖尿病内科・整形外科
受付時間：午前8:50～12:00/午後13:45～16:30
〒193-0824 八王子市長房町1462-5 TEL 042-664-1005 FAX 042-664-6037

月	火	水	木	金	土
午前	松田(内・小児)	宮平(内)	松田(内・小児)	奥野(内) 野口(内)	田口(内・循) 松田(小児) 須藤(内・小児) 西川(整外・予)②④
午後	松田(内・小児) ～18:00	国東(内・糖) 濱田(内) 川尻(冒カメラ・ 予)①③ 超音波検査(予)②④	松田(小児ワクチ ン外来・予)②④	松田(内・小児)	岩城(整外・予) ①③
	訪問診療				

多摩みなみクリニック

診療科目：内科・呼吸器内科・整形外科 (予約制)
受付時間：午前8:45～12:00/午後13:30～16:30
〒206-0025 多摩市永山1-7-8 TEL 042-311-4415 FAX 042-389-4044

月	火	水	木	金	土
午前	田村(内)	安西(内)	三次(内)	中原(内)	谷中(内) 超音波検査(予)①③
午後	田村(内)			中原(内) 宮下(糖) 安部(整外)①③	田中(内)
	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

相互歯科

診療科目：歯科・小児歯科・矯正歯科
受付時間：午前8:45～12:00/午後～16:30/夜間～19:00
予約制急患随時 ※急患の方は、まずはお電話にてご連絡ください。
〒190-0022 立川市錦町1-17-10 TEL 042-525-6480 FAX 042-522-0348

月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	○	○	○	○	○	9:00～13:00
午後	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	14:00～17:00(月・火・水・金・土)
夜間					訪問診療	13:00～17:00(木)
					○	17:00～19:00